



# ましきな

校是：向学 誠実 開拓  
与論町立那間小学校  
TEL 0997-97-2278  
FAX 0997-97-4950



「草木の芽吹く季節に… ミッシーク！尊尊我無！！」

那間小学校 校長 有留 雄一郎

3月は「弥生月。これまでほとんど目立たなかった校庭の草が目立ち始めた。気温が温かく感じると同時に草木が確実に芽吹いている。「生き」を感じる

月日が経つのは早いもの。竹下商店前や東門前の交差点で朝の立哨指導をしていると、1年前の4月の頃が思い出される。入学したての1年生がお家の方に手を引かれ、大きなランドセルを背負いた、小さな足取りで学校へ向かってくる。「学校行きたくない。」と泣きながら登校する子も見られた。それが今ではどうだろう。にこにこ笑顔で登校して来る。中には100m以上も先から「おはようございます。」と手を振りながら大きな声であいさつする子も。大変微笑ましくもあり、那間小ならではの風景かなと思いつつ元気をもらう。1年生もいよいよ那間小の先輩となる。

さて、23日(木)は卒業式。6年生の「旅立ちの日」を迎える。右の写真が6年前。幼顔が今ではすっかりたくましく凛としている。これまでの小さな積み重ねや自信がそれぞれの成長の証である。残された小学生時代を悔いなく過ごし、次の学年へ大切なバトンを渡して欲しいと願う。

翌24日(金)は修了式。先に1年生の成長について述べたが、2年生は懸命にかけ算九九を覚え、3年生は長縄の新記録に挑んだ。4年生

は委員会の仕事を懸命に覚えた。5年生は6年生の姿を追いながら、次への準備をしている。この1年でそれぞれに成長が見られる。

卒業式や修了式は一つの大きな節目。「節」と言えば「竹」。竹は節毎に成長し、逞しく、太く、大きく、天に向かっていく。さらに竹はしなやかで強い。この3月はその強い節をつくる大切な期間となる。子供たちだけではなく私たちもともに、竹のようなしなやかさと逞しさを身に付けて予測困難な社会に立ち向かっていきたいもの。コロナ禍の約3年間の過程は生きていく大きな糧となる。今後も予測困難なことも起こり得るので、この3年間はけっして無駄ではない。

国の指針により卒業式は、児童と教職員については基本的にマスクを外した中で行う。3年前はこれが当たり前の風景。一人一人の輝かしい自信に満ちた笑顔を、これまでの生活の中で培ってきたこの6カ年の成果を、大きく成長している姿を皆が楽しみにしている。

さて那間小学校のために御尽力いただいた本校職員数名も「旅立ちの日」を迎える。那間小の教職員として子どもたちと真剣に向き合い、教育活動はもちろん地域や与論島に貢献してくださった。大変頭の下がる思いである。一緒に仕事ができたと心から感謝したい。

これから年度末に向け、多忙感が増す。最後まで怪我や事件、事故等がなく、無事終わってくれることを願う。

そして令和4年度を保護者や地域の方々の多くの御支援をいただきながら終えようとしている。子供たち、保護者、職員、地域の皆様、那間小学校に関わって下さった全ての皆様に

「ミッシーク！尊尊我無！！」。



6年前の入学式



卒業前のある日

## 3月

8日(水) 入学時連絡会  
(子ども園)

11日(土) 土曜授業

17日(金) ユンヌフトゥバの日

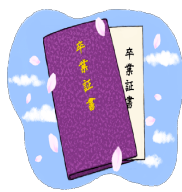
21日(火) 春分の日

22日(水) 卒業式準備

23日(木) 卒業式

24日(金) 修了式・大掃除・辞任式

25日(土) PTA送別会



## 4月 主な行事(予定)

5日(水) 入学式準備(4・5・6年)

6日(木) 新任式・始業式

入学式(1・5・6年)

14日(金) 学級PTA・PTA総会・専門部会

18日(火) 家庭訪問(~20日まで)



※ 国の方針により3月13日よりマスク着用は個人の判断が基準となりますが、学校生活については、これまでの対応を継続します。

※ 入学式では、出席者の人数等の見直しを図り実施いたします。御了承ください。